

サエラで試験導入開始

OZ 薬局受付システム

OZは、患者が待合室で待ち続けることなく、自由に時間を過ごせる新しい薬局受付システム「Pas・PORT(ぱす・ぽーと)」を開発し、全国94店舗を展開する調剤薬局チェーンのサエラで試験導入を開始すると発表した。Pas・PORTは、人が患者と向き合う価値を大切にし、その価値を損なうことなくデジタル技術で支える受付システム。薬局スタッフによる受付をそのままに、簡単な操作で受付番号の発券や待合室モニター・LINEによる呼び出しを行えるため、患者にも薬局スタッフにも負担の少ない受付業務を実現する。Pas・PORTは、患者から処方箋を預かり、薬局スタッフがタッチパネルを操作して受付番号を発券する。患者との最初のコミュニケーションを大切にしている。

案内をデジタルで効率化して薬局スタッフが患者と向き合う時間を価値あるもの にしたい考え。

今回、サエラで全店導入に向け試験導入を始める。実際の薬局運営の中で、

▽患者の利便性および満足度▽待合室の混雑状況▽LINEによる呼び出し通知の利用状況▽薬局スタッフの操作性および運用負荷――などを検証する。